

平成25年11月

## 議会運営委員会会議録

平成25年12月11日（水曜日）

午前9時26分から

午前9時37分まで

第3委員会室

### ◎出席委員（8名）

委員長	中村貴文君	副委員長	矢幡秀則君
	岡村千里君		市橋円広君
	三浦知里君		吉田鋭夫君
	ビアンキ アンソニー君		柴山一生君
議長	堀江正栄君	副議長	水野正光君

\*\*\*\*\*

### ◎欠席委員（なし）

\*\*\*\*\*

### ◎職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長	加藤正博君	議事課長	後藤年明君
統括主査	舟橋きよみ君		

\*\*\*\*\*

### ◎説明のため出席した者の職・氏名

生活環境部長 小澤正司君

\*\*\*\*\*

〈開会 午前9時26分〉

◎委員長(中村貴文君) おはようございます。全員、出席ですので議会運営委員会を開催いたします。昨日、当局より、第115号議案の「議案訂正承認願」が提出されました。それでは、議案訂正について当局から説明をお願いします。

◎生活環境部長(小澤正司君) みなさん、おはようございます。本日は急遽、議会運営委員会を開かせていただきまして、誠にありがとうございます。私どものほうから、今、委員長のほうからお話がありましたように議案の訂正の承認をお願いするものであります。座って説明させていただきます。訂正する議案につきましては、第115号議案、姉妹都市の提携の締結について、大韓民国慶尚南道咸安郡との提携の中の議案の次にお付けしました文案等についての訂正をしましたので、ご承認をしたいということでございます。本日の資料の次のページに新たな訂正をしたあとの協定書が添付してあります。訂正した箇所だけ申し上げますと、まずはタイトルの「姉妹都市協定書」、これが従前は「姉妹結縁協定」というところを「姉妹都市協定書」に直しました。さらに、本文中の

全文のところにある三行目の、両都市間の「姉妹都市協定を提携する」。これが従前は、「姉妹結縁協定を締結する」と変更させていただきました。さらに、1, 2, 3と並んでおりますが3のなかで、これも全協で皆さんから意見をいただいた「議会」というところがございました。両都市は議会民間団体などの交流事業を積極的に支援する。この中の「議会」を削ったものであります。以上を今回、議会のみなさんからご意見もいただき、私もそれはその通りであるとおもいましたので、私が咸安郡と調整をいたしまして、咸安郡の了解がとれましたので、昨日、議長に訂正の承認願いをだしたところであります。以上であります。

◎委員長（中村貴文君） はい、今、説明いただいたとおりです。今一度確認をいたしますと、タイトルの「姉妹結縁協定書」の「結縁」を「都市」と、本文中の文末の「姉妹結縁」を「姉妹都市協定」とする。それから1, 2, 3の3番目の「議会」というが入っていたのを「議会」を削除したと、この、まあ大きく3点であります。ただいまの説明に対して質問があれば受けつけます。

◎委員長（中村貴文君） はい、三浦委員。

◎（三浦知里君） まあ、国内の都市とは違うのでやりとりは大変だったと思うのですが、確認なんですが、電話とかメールとか、何を媒体としてこれ確認したのか。

◎委員長（中村貴文君） 答弁を求めます。小澤部長。

◎生活環境部長（小澤正司君） 電話とメール、両方使っております。というのは電話ですとあとに残らないという可能性がありますので、メールと両方使っております。

◎委員長（中村貴文君） はい、三浦委員。

◎（三浦知里君） もう一回確認ですけど。当然、むこうは、日本語がわかる方がいらっしやる訳ではなく、こちらは韓国語でことばに関してはどうですか。

◎委員長（中村貴文君） はい、小澤部長。

◎生活環境部長（小澤正司君） 実は、咸安の郡役所に一人日本語がわかる職員がおります。その方は日本でいえば課長級になると思います。むこうでは肩書き課長ですが、科学の「科」という課長です。その上に日本と同じ「課」の課長がおりますから、イメージとして私年齢からいえば、その方は日本でいえば、部長の下の「課長級」。その方は実は、環境のほうのスペシャリストなんですが、その方は独学で若い頃から日本語を学んでいて、道が募集した日本への自治体交流職員に手をあげて、選抜を受けて実は山口市役所にしばらく勤務したことがあるというかたです。アンさんというかたですが、そのかたが日本語が通じますので、今はその方との媒体にしながらしております。ただ、咸安郡の協定を結ぶのは、行政課ですのでその繋ぎはお願いしていると。メールはその方を通して咸安郡の行政課のほうへ出しているという、そういった形をとらせていただいております。

◎委員長（中村貴文君） はい、三浦委員。

◎（三浦知里君） では、日本語のわかる方がいらして、訂正に関してもその方を通じてやったということで、だからむこうとの意識のズレはないということでもよろしいですか。

◎委員長（中村貴文君） はい、小澤部長。

◎生活環境部長（小澤正司君） はい、結構です。

◎委員長（中村貴文君） はい、三浦委員よろしいですか。他にあれば。

はい、岡村委員。

◎（岡村千里君） はい、私は1点確認したいと思います。きょう、議案質疑の当日ということで、結構、時間がかかっているのですが、本来、私は精読期間中にこのような訂正を、できるだけ早くということが必要だと思いますけれど、その点についてはいかがでしょうか。

◎委員長（中村貴文君） はい、答弁を求めます。小澤部長。

◎生活環境部長（小澤正司君） はい、私もそのように思っております。今回、どうしても外国でということで、意思疎通のために時間がかかりまして、その点については私はお詫び申し上げる次第です。

◎委員長（中村貴文君） よろしいでしょうか。他にあれば。

（「なし」。の声）

◎委員長（中村貴文君） 質問なしと認めます。それでは、当局には退席をお願いしたいと思います。

それでは、各委員にお諮りをしたいと思います。この議案訂正承認願を、直ちに、本日の日程に追加し、議題とし、訂正した議案の説明、精読は省略するものとしてよろしいかどうかお尋ねしたいと思います。訂正した議案の説明、精読は省略するものとし、議案の日程に追加するというご異議はございませんか。

暫時休憩します。

《休憩 午前9時35分》

《再開 午前9時36分》

◎委員長（中村貴文君） 再開します。改めてみなさんにお諮りをしたいと思います。この議案訂正承認願を直ちに、本日の日程に追加し、訂正した議案の説明を求めます。また、精読は省略するものとしてご異議ございませんか。

（「異議なし」。）

◎委員長（中村貴文君） 異議なしと認め、さよう決しました。それでは、そのようにさせていただきますので、特に、なければ、これで議会運営委員会を閉じます。おつかれさまでした。

〈閉会 午前9時37分〉